

かがやき新聞

平成30年4月号

北区

新年度の活動計画

■今年度の活動について

かがやき隊になって1年が経過し、4月から2年目となりました。これまでの移住促進やイベントの参加以外の活動も行っていこうと考えていますので、よろしく願っています。

■小野郷の、各町のきまり事まとめ

移住を希望される方に、地域の事をよく知っていただくため、小野郷学区の年間の行事や町内会費といった取り決めや行事をまとめたものを作ろうと考えています。

■お年寄り訪問

地域の昔のことなどをもちと知りたいたいと思ひ、お年寄りのお宅を訪問させて頂こうかと考えています。この地域では昔どのように生活していたのか、どこに道があったのかなどを伺うことができれば、皆さんに見てもらえるようにまとめようと思ひます。

■小野郷での、休日の過ごし方

最近、地域おこし界では「関係人口」というものが注目されています。町に住みながら地域とかかわりを持ってくれる、積極的に行事などを手伝って下さる方々の事で、地域の未来を拓く力だと言われています。

北山地域でも、関係人口になる人が出来ればと思ひますが、まずは街の人が北山地域を訪れるきっかけみたいなものを作れないかと思ひ、神社仏閣巡りや登山といった、休日に行ける遊びを探そうかと考えています。

活動報告

■シカ獵についてのお話し伺い

北区では鹿の害が多いですので、獵を効率化させる方法でもあれば...と考えていたところ、京北のかがやき隊が和歌山県のジビエ解体処理施設を見学に行くとのことでしたので、私も勉強にと思ひ同行させて頂きました。処理施設の職員さんは、解体施設を作っても鹿肉が売れないため、ジビエ工料理を取り扱うレストランを増やすなどして流通サイクルを作ることが重要だ、と話されていました。

■Dongree Camp Market in 雲ヶ畑

3月31日に、雲ヶ畑で行われたイベントに参加させていただきました。出店者と客の垣根を越えてみんなで作る、暮らしと遊びのテーマパークとなることを目指して開催された、野外マーケットイベントです。コーヒーマシンや木工屋さん、陶芸屋さん、お菓子屋さんなど35店舗が出展されていました。天気にも恵まれ、音楽の演奏もあり、非常に雰囲気の良いイベントで、当日はた



くさんの人が訪れていました。会場を歩いているだけで何人かの人に声をかけていただき、新たなつながりを作ることでも、地域の活性化においてイベントの大切さを実感しました。

★ご連絡はこちらまで

京都市北部山間かがやき隊北区担当 金井亮介
Mail: kaqdc308@city.kyoto.lg.jp
tel: 075-406-2004